

## 建設経済常任委員会

## 町道「時吉田原線」の国道との

## 交差点に信号機設置の必要は

平成十六年度宮之城町  
一般会計補正予算（第  
六号）の關係分

問 新「さつま町」に係る道路  
網図作成費は、システム購入  
をするのか、それとも投入作  
業の経費か。

答 本町分のデータはデジタル  
化してあるが、二町分はアナ  
ログデータしかないことから、  
デジタル化して道路網図を作  
成する投入作業である。

問 活動火山周辺地域防災農  
対策事業について、最近、桜  
島の降灰がほとんど見られな  
いことから、事業が廃止され  
る心配はないか。

答 この事業は高補助率なこと  
から、事業対象地域からの事  
業継続の要望も強い。現在、  
国の補助金制度見直し等も進  
められていることから、やや  
心配している。

問 「上平川泊野線林道開設事  
業費」の事業進捗状況と完成  
予定等は。

答 この林道は、全体延長が四、  
二〇〇円で、平成十四年度か  
ら着手し、平成二十三年度に  
完成予定であるが、この三年  
間の事業進捗率が低いことか  
ら、完成も遅れると思われる。

現在、泊野側から工事を進  
めてきているが、平川側から  
の工事取り組みの要望が出さ  
れており、同時進行がなされ

れば、進捗も早まると思われ  
る。

問 「時吉田原線」と国道五〇  
四号との交差点に、信号機を  
設置する必要はないか。

答 国道五〇四号を佐志方面に  
向かって、溝口商店先で右折  
車両がある場合、渋滞が懸念  
される。右折帯設置が望まし  
いが、県とも協議した結果、  
周りの住宅状況等からして難



町道「時吉田原線」と  
国道との交差点付近

しいと思われる。将来的には  
信号機設置を考えているが、  
それまでは交差点の危険表示  
等に対応していきたい。

問 かくや姫グラウンドに常設  
テントを整備する計画だが、  
台風等は大丈夫なのか。

答 蛇腹式の収納タイプを計画  
しており、普段は常設とし、  
台風時には収納するなどの対  
策を講じていきたい。

平成十六年度宮之城町  
簡易水道事業特別会計  
補正予算（第一号）

問 繰越金の留保額と今後の支  
出見込みは。

答 繰越金は四、七一六万九千  
円で、来年の町村合併時に、  
簡易水道事業の給水人口一人  
当たり一万二千円をメドに、  
各町持ち寄る計画であること  
から、その財源に充てたい。  
その使途については、建設改  
良積立金などに充てる計画で  
ある。